

## 進路指導室から 第313号

### はじめに

今日は、二十四節気の「大寒」です。「大寒」は、「冬の最後を締めくくる約半月」の期間です。大寒が終わると春の始まり「立春」を迎えます。まだまだ寒いながら冬の極みは過ぎ去り、春への準備が進む季節です。

さて、初めての大学入学共通テストが終わりました。今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、現地での応援ができませんでした。誰もいない3年生の教室を眺めながら、生徒たちの頑張っている姿を思い浮かべていました。引き続き、私立大学等の一般選抜、そして、国公立大学の個別学力検査（二次試験）が行われます。気持ちを切り替えて、次の準備に取り掛かってもらいたいと思っています。

「学研・進学情報2月号」に、同志社大学商学部教授 佐藤 郁哉さんのインタビュー記事が掲載されていました。記事のタイトルは、「まず問うべきは、誰のための教育改革か？」でした。なかなか興味深い内容でした。その中で、高校で身に付けるべきことについて以下のように述べられていました。

#### ー 現在の大学生の姿から、高校で考えるべきことは？

読み、書き、そろばんを大事にしてほしいということです。僕のゼミでもグループワークをしますが、パワーポイントにまとめることは上手でも、最初のうちは文章を書けない学生が少なくありません。僕は「ポンチ絵パワポ病」と呼んでいます。これではダメです。そこでゼミでは3年生の終わりにゼミ論を書かせて、学生同士で赤を入れさせた後、僕が徹底的に校閲します。

#### ー 小中中で文章を書く機会が減っていることが問題ですね。

僕の子どもたちも小学校から高校まで総合学習をやらされていましたが、ネットでちょっと資料を見て、パワーポイントにまとめる程度のこともありました。それはぜひ止めてほしい。新聞でも本でも、きちんと読んでじっくり物を考えて書く機会を持たせていただきたい。

今、GIGAスクール構想やプログラミング学習が言われていますが、もっとやるべきことがあるのでは？文章が読めない、書けない、だから知識が身に付かない。大学生の読解力と文章力は確実に落ちています。先生方も余裕がないとは思いますが、できれば文章指導はしていただきたいですね。これは英語教育でも同様です。会話中心の授業だけでは大学で文献の講読はできません。

#### ー 今、高校の先生方が考えるべきことは？

例えば高校教育改革の3つのポリシーについては、「大学改革でも成果が上がったから」というエビデンスがあったわけではありません。僕たちの経験から言うと、上からの改革には「ほどほどのお付き合い」がおすすめです。管理職の先生方には見識が必要でしょう。改革の伝道師のような人もいますしね。

それよりも、やはり現場で生徒と向き合うことを大事にしていきたい。生徒は「カッコいい先生」に憧れます。僕が留学したシカゴ大学では、例えば生意気な大学院生が流行りの理論を持ち出してきたら、「こことここはおかしい」ときっちり指導してくれる教師がいらっしやいました。

その背中を見て憧れたり、何かあった時にきっちり答えたり反論してくれる。教師にそういう魅力がないと、日本の教育も未来がない。自分自身への反省も含めて、僕はそう考えます。

時代に即した教育が求められていますが、どんな時代でも子どもたちに身につけさせたい不易の教育内容を大切にしたいと思っています。

### 「大学入試選抜方法等の変更」について

新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、いくつかの大学では、「大学入試選抜方法等の変更」を発表しています。以下は、電気通信大学と東京外国語大学の発表内容です。「大学入試選抜方法等の変更」は入試動向に影響を与えます。今後の動向に注視してください。

#### □ 電気通信大学

政府から1都3県に対して、2月7日（日）までの期間において「新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の緊急事態宣言」が発出されましたが、2021年度情報理工学域一般選抜個別学力検査は、学生募集要項で公表しているとおりに実施する予定です。

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、実施を予定していた一般選抜個別学力検査が実施できないと本学が判断した場合は、前期日程、後期日程それぞれに大学入学共通テストの成績及び調査書を総合して合格者を決定する可能性もありますので、あらかじめお知らせします。なお、その場合の配点については後日公表しますので、本学WEBサイトを随時確認してください。

## □ 東京外国語大学

### 1. 「前期日程試験」について

言語文化学部、国際社会学部及び国際日本学部で実施する試験を以下のとおり変更します。

- ・ 外国語科目「英語」の問題数を減らし、試験時間を150分から90分に短縮して実施します。
- ・ 試験時間を以下のとおり繰り下げて実施します。

< 2月25日（木） >

11:30 開場（12:30までに着席してください）

13:00～14:30 外国語（英語） [300点満点]

15:30～16:30 地理歴史（世界史又は日本史） [100点満点]

17:15～17:45 外国語（英語スピーキング） [50点満点] 【国際日本学部のみ】

### 2. 「後期日程試験」について

国際社会学部で実施する試験を以下のとおり変更します。

- ・ 試験時間を以下のとおり繰り下げて実施します。

< 3月12日（金） >

12:00 開場（13:00までに着席してください）

13:30～15:30 小論文 [200点満点]

## 「国公立大学一般選抜募集要項（願書）のテレメールによる請求受付」について

国公立大学一般選抜募集要項（願書）の入手の手段として、テレメールを活用する方法があります。テレメールを活用しての請求の最終受付は、2月2日（火）14:00までです。余裕をもって確保するようにしてください。（テレメール進学サイト：<https://telemail.jp/shingaku/>）

## 「高1駿台全国模試」について

2月6日（土）に、以下の日程で、「高1駿台全国模試」を実施します。

健康観察	8:30	～	8:40
英語	8:40	～	10:20 (100分) (リスニングテストを含む)
国語	10:30	～	12:10 (100分)
数学	12:30	～	14:10 (100分)
自己採点	14:10	～	

## 「センター試験早期対策模試・2月」について（2年生）

2月6日（土）・7日（日）に、以下の日程で、「センター試験早期対策模試・2月」を実施します。

< 2月6日（土） >

健康観察	8:30	～	8:40
国語	8:40	～	10:00 (80分)
英語（筆記）	10:10	～	11:30 (80分)
英語（リスニング）	11:40	～	12:10 (30分)
地歴・公民	12:40	～	14:50 (130分) [2科目受験（文系・創造表現コース）]
地歴・公民	12:20	～	13:20 (60分) [1科目受験（理系）]

< 2月7日（日） >

健康観察	8:30	～	8:40
数学①	8:40	～	9:40 (60分)
数学②	9:50	～	10:50 (60分)
理科	11:00	～	13:10 (130分) [2科目受験（理系）]
理科	11:00	～	12:00 (60分) [1科目受験（文系・創造表現コース）]
自己採点	13:10	～	(文系: 12:00～)

## 終わりに

コロナ禍の中での入試については、各大学関係者のご尽力があつてのものだと思っています。本当にありがたいことです。  
(文責：進路指導部 池本 邦彦)